



今月の環境レポート

テーマ：ごみから考えるー3Rから8Rへー

「ごみを減らそう!」といえは、多くの人が思い浮かべるのは3R（リデュース・リユース・リサイクル）です。でも最近では、それだけでは追いつかず、5R、8Rへと考え方が広がっています。



まずは基本の3R

1. Reduce（リデュース）… ごみを減らす
2. Reuse（リユース）… 繰り返し使う
3. Recycle（リサイクル）… 資源として再生



そこから広がる「5R」

3Rに加えて：

4. Refuse（リフューズ）… 不要なものを断る
→ 例：レジ袋をもらわない、過剰包装を避ける
5. Repair（リペア）… 修理して長く使う
→ 例：壊れた機械や道具を直して延命



さらに進化した「8R」

6. Replace（リフレイズ）… 環境にやさしいものに置き換える
→ 重油ボイラーを電化へ、プラスチックを紙素材に切替
7. Renewable（リニューアブル）… 再生可能資源を使う
→ 太陽光や風力など再エネ利用
8. Refine（リファイン）… 工程や仕組みを改善して効率化
→ ごみ分別の精度UP、省エネ生産ライン



製造現場のごみ

工場では、どうしてもリサイクルできない廃棄物や複合材が発生します。この「ごみ問題」に対して、4R以降の考え方は大きなヒントになります。

- Refuse**：例 環境に悪い資材を使わないように調達を見直す
- Repair**：例 部品を交換せず修理して延命し、廃棄を減らす
- Replace**：例 化石燃料エネルギーを再エネに切替
- Refine**：例 工程改善で歩留まりを高め、端材を減らす



【まとめ】

かつては「3R」で十分と思われていたごみ対策も、今では5R、8Rへと進化しています。とくに製造現場では「4R以降」の取り組みが、ごみ削減やカーボンニュートラルに直結します。小さな工夫＝大きなごみ削減。今月のエコ活動、ぜひ「私たちの4R」を探してみましょう！

	内容	目標	当月実績	達成度合	判定	特記事項
節電	消費電力の削減	2,134.5 kwh/月	2,077.1 kwh	102.8%	達成	
節水	水道使用量削減	8.343 m ³ /月	8.077 m ³	103.3%	達成	
廃棄物処理	可燃ゴミ削減	16.00 Kg/月	9.80 Kg	163.3%	達成	
グリーン購入	グリーン購入品推進	80 %/月	100.0 %	125.0%	達成	
製品・サービス	省エネ省資源化の提案	3 件/月	3 件	100.0%	達成	